JP

取扱説明書

EUROLIVE F1220A

High-Performance, Active 125-Watt Monitor Speaker System
with 12" Woofer, 1" Compression Driver and Feedback Filter

behringer.com

JP

目次

ありがとう

BEHRINGER EUROLIVE F1220A モニタースピーカーシステムのお買い上げ、誠にありがとうございます。包括的な性能と高品位なトランスデューサーを備えたこの EUROLIVE F1220A アクティブフロアモニターシステムは、小 / 中規模ステージのライブやプレイバックで非常に洗練されたサウンドを提供します。入力セクションにはライン信号もしくはマイクを接続することができます。調節可能なフィードバックフィルターと内蔵リミッターによって、究極のシステムコントロールとスピーカー保護が実現、独立 3 バンド EQ を装備しているため、柔軟なモニターサウンドをクリエイトできます。

安全にお使いいただくために

CAUTION
RISK OF ELECTRIC SHOCK!
DO NOT OPEN!
ATTENTION
RISQUE DE CHOC ELECTRIQUE!
NE PAS OUVRIR!

注意
感電の.恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。製品内部には手を触れず、故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。

注意
火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

注意
このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

注意
取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用の前に良くお読みください。

注意

1. 取扱説明書を通してご覧ください。

2. 取扱説明書を大切に保管してください。

3. 警告に従ってください。

4. 指示に従ってください。

5. 本機を水の近くで使用しないでください。

6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。

7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。

8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広くなっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。

12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるよう手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用しての運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。

17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いただけません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

法的放棄

テクニカルデータや製品の外観は予告なしに変更される場合があります。ここに記載された情報は、印刷時のものです。すべての商標はそれぞれの所有者の財産です。MUSIC Group は、ここに含まれたすべて、もしくは一部の記述、画像および声明を基にお客様が起こした行動によって生じたいかなる損害・不利益等に関しても一切の責任を負いません。色およびスペックが製品と微妙に異なる場合があります。BEHRINGER 製品の販売は、当社の正規代理店のみが行っています。ディストリビューターとディーラーは MUSIC Group の代理人ではなく、あらゆる表現、暗示された約束、説明等によって MUSIC Group を拘束する権利はまったくありません。この説明書は、著作権保護されています。本取扱説明書に記載された情報内容は、MUSIC Group IP Ltd. からの書面による事前の許諾がない限り、いかなる利用者もこれを複製、使用、変更、送信、頒布、入れ替え、工作することは禁じられています。

限定保証

§ 1 保証

[1] この制限付き保証は、お客様が購入した国の BEHRINGER 認定ディーラーから製品を購入された場合にのみ有効です。認定ディーラーのリストは BEHRINGER のウェブサイト behringer.com の “Where to Buy” でご確認いただくか、お近くの BEHRINGER のオフィスにお問い合わせください。

[2] MUSIC Group* は、この製品の機械的または電気的な部品のみを保証し、その地域の該当する法律によって、最短の保証期間が義務化されている場合を除き、購入日から 1 年間 通常の状況で使用された場合の素材や細工の欠陥には関与しません (下の §4 限定保証の条項をご覧ください)。特定された期間内に、製品に何らかの、下の §4 で除外されていない欠陥が見られる場合、MUSIC Group は、弊社の判断で、適切な新品または再生された商品またはパーツを使って、製品を交換または修理いたします。MUSIC Group が製品そのものを交換すると決定した場合、この限定保証が、交換された商品に当初の保証期間の残りの期間すなわち、元の製品の購入日から 1 年間 (または適切な最短の保証期間) 適用されます。

[3] 保証の請求が有効なとき、修理または交換された製品は MUSIC Group が運送料を元払いしユーザーに返却します。

[4] 上に示された以外の保証の請求は、明白に除外されます。

領収書は保管してください。これは限定保証を受けるためのお客様の購入の証明となります。この限定保証は、このような購入証明が無い場合は無効となります。

JP

§ 2 オンライン登録

お客様の 新しい BEHRINGER の機材は、購入後すぐに behringer.com の "Support" で登録をし、弊社の限定保証の条件を丁寧にお読みください。お客様の購入と商品を弊社に登録していただくことで、修理のご要望を素早く、より効率よく処理させていただくことができます。ご協力ありがとうございます!

§ 3 戻り値の材料承認

[1] 保証のサービースを受けるためには、機材を購入した小売店にお問い合わせください。BEHRINGER ディーラーがお近くにない場合は、behringer.com の "Support" に列記されているお客様の国の BEHRINGER ディストリビューターにお問い合わせください。お客様の国がリストにない場合は、同じ behringer.com の "Support" 内にある "Online Support" でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、behringer.com で、オンラインの保証請求を要請してください。すべてのご質問には、問題の詳細と製品のシリアル番号が併記されている必要があります。領収書の原本で製品の保証の適正を確認した後、MUSIC Group は返却認定番号 ("RAJ") を発行します。

[2] 続いて、製品は、返却認定番号を明記し、元の出荷用の梱包箱に入れて、MUSIC Group が指定する住所に返却されなければなりません。

[3] 元払いで運送料が支払われていない荷物は、受領されません。

§ 4 保証の除外

[1] 限定保証はヒューズやバッテリーを含む、またそれらに限らず消耗部品には適用されません。適用できる部位では、MUSIC Group は製品に含まれる真空管やメーターにあてはまる部位は購入日から 90 日間保証し、素材や細工の欠陥には関与しません。

[2] この限定保証は、製品が何らかの形で電気的あるいは機械的に改造された場合は適用されません。もし製品を、それが開発、製造された国以外の国で、技術的に、または国や地域国や地域レベルの安全の基準を満たすために改造または変換される必要がある場合は、素材や細工の欠陥とは見なされません。この限定保証はそのような改造 / 変換には、それが正しく行われたどうかに関わらず、適用されません。限定保証の規定により、MUSIC Group はそのような改造 / 変換によって生じた費用に対しての責任を有しません。

[3] この限定保証は、製品のハードウエアに対してのみ適用されます。ハードウエアやソフトウエアの使用のための技術的な補助には適用されず、製品に含まれるまたは含まれないソフトウエア製品にも適用されません。添付されているソフトウエアの限定保証が明らかに提供されている場合をのぞいては、そのようなソフトウエアは "そのまま" 提供されます。

[4] この限定保証は、工場で記されたシリアル番号が変えられたり、製品から取り外された場合は無効です。

[5] 特にユーザーによる不適切な取り扱いが原因の、無償の検査やメンテナンス / リペアの労務は、明白にこの限定保証から除外されます。これは特に、フェーダー、クロスフェーダー、ポテンショメーター、キー / ボタン、ギターの弦、イルミネーションや同種のパーツの通常の摩耗や小さなキズにも同様に当てはまります。

[6] 次の状態によって生じた損傷 / 不良には、この限定保証は適用されません。

- 不適切な使用。BEHRINGER ユーザーまたはサービスの説明書に記載された指示に従って機器を操作することを怠った、または、失敗した場合。
- 製品が使われる国で適用される、技術的または安全上の規定に従わないあらゆる方法で、この機器を接続または操作した場合。
- 天災 / 自然の所作 (事故、火災、洪水など)、MUSIC Group の制御が及ぶ範囲外の状態よって生じた損傷 / 不良。

[7] 認定されていない人物 (ユーザーを含む) が機器を修理したり開けた場合は、限定保証は無効となります。

[8] MUSIC Group による製品の検査で、問題になる不良が限定保証の適用外であることを示した場合、検査費用はお客様のご負担となります。

[9] 製品限定保証規定に当てはまらない場合は、購入者の費用で修理されます。MUSIC Group または認定サービスセンターはそのような状況になった場合、購入者にお知らせします。もし購入者が書面に記された修理見積告知後 6 週間返答が無かった場合、MUSIC Group は製品を運送料と梱包料それぞれの請求書とともに C.O.D. (代引き) で返送します同様にコストは、購入者が書面で修理を承諾したときにも、それぞれの請求書を発行します。

[10] 認定 BEHRINGER ディーラーが、新品の製品を直接オンラインのオークションで販売することはありません。オンラインのオークションを経由しての購入は "購入者がそのことを知っている" ものとみなされます。オンラインのオークションの確定書や領収書は、保証を有効にするためのものとしては受け入れられず、MUSIC Group はオンラインのオークションで購入されたいかなる商品も修理または交換しません。

§ 5 保証の譲渡

この限定保証は、最初の購入者 (認定小売業者の顧客) に対してのみ有効で、二次的にこの商品を購入したいかなる人物にも譲渡することはできません。ほかの人物 (小売店など) が MUSIC Group の代理として保証を与える権利を有することはありません。

§ 6 損傷に対する要求

該当する義務的な地域の法律の施行にのみ影響を受け、MUSIC Group はいかなる種類の必然的または間接的な損失や損傷に対する保証について、購入者に対していかなる責任も負いません。この限定保証により製品の購入価格を超えて MUSIC Group が責任を負う事はありません。

§ 7 限定責任

この限定保証はお客様と MUSIC Group 間の完全に限定的な保証です。これはこの商品に関するすべての記述や口頭による伝達に取って代わります。MUSIC Group がこの商品に他の保証を提供することはありません。

§ 8 その他の保証の権利と国家の法律

[1] この限定保証は、購入者の法によって定められた消費者としての権利を、なんらかの方法で排除したり制限することはありません。

[2] ここで述べられているこの限定保証の規定は、対応する義務的な地域の法律の違反に当てはまらない限り、適用されます。

[3] この保証は、商品に対する尊重の欠損と隠蔽された欠陥に関する販売者の債務を減じることはありません。

§ 9 改定

保証サービスの規定は、予告無く変更される場合があります。MUSIC Group の限定保証に関する、最新の保証規定と追加の情報については、behringer.com で、その完全な詳細をオンラインでご覧ください。

* MUSIC Group Macao Commercial Off shore Limited of Rue de Pequim No. 202-A, Macau Finance Centre 9/J, Macau, すべての MUSIC Group 会社を含む

1. ご使用の前に

1.1 出荷

製品は、安全な輸送のために工場出荷時に十分な注意を払って梱包しておりますが、万が一包装ダンボールが破損している場合は、機器の外面に破損がないことをご確認ください。

◊ **万が一機器に破損がある場合は、保証請求権が無効となることを防ぐために、製品を当社へ直接返送せずに、必ず販売代理店および運送会社までご連絡ください。**

◊ **機器を保管したり輸送する場合は、破損を防ぐために、必ずオリジナルの梱包箱を使います。**

◊ **機器や包装箱は子供の手の届かない場所に保管してください。**

◊ **梱包材は環境保護に適した方法で廃棄します。**

1.2 スタートアップ

十分な換気を確保し、過熱を防ぐために機器は暖房などのそばに設置しないでください。

注意

◊ **ヒューズを交換する前には、感電や装置への損傷を防ぐため、コンセントを抜いて装置の電源を完全に切ってください。**

◊ **ヒューズが焦げた場合は、正しい値のヒューズと交換します。ヒューズの値については「技術仕様」の章をご覧ください。**

電源アダプタージャックのヒューズホルダーには 3 つの三角形マークが記されています。このうち、2 つの三角形は向かい合った位置に記されています。この製品は、これらのマークの隣に記された起動電圧に設定されており、ヒューズを 180 度回転させると別の電圧に設定を変えることが出来ます。

電源への接続には付属の常温機器コネクター付き回路ケーブルを使用します。このケーブルは必要な安全基準を満たしています。

◊ **すべての機器が正しく接地されていることを確認します。安全のために、機器や電源回路ケーブルからアース線を取り外したり使用不能にすることは絶対にしないでください。必ず正常な接地線をご使用のうえ、装置を電源網に接続してください。**

注意

◊ **スピーカーは大きな音量が出るように設計されています。音圧が高いと耳の疲れを早めるだけでなく、聴力に悪い影響を与えるおそれがあります。適度な音量でお使いください。**

接続の際の注意 (重要)

◊ **電波の強い放送局や高周波音源の範囲内では、音質が減退する可能性があります。その場合は、送信機と機器の距離を離し、すべての接続にシールドケーブルを使用してください。**

2. コントロールパネルと接続端子類

2.1 上面部
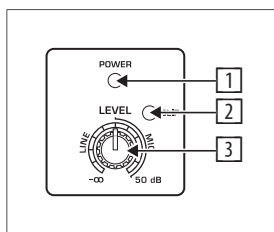
図. 2.1: コントロールパネル第一グループ

(1) **LOW** コントローラーで低音を調節できます。

(2) 信号が過変調すると、**CLIP**-LED が点灯します。CLIP-LED が消灯するか、あるいは高い信号でのみ点灯するまで、LEVEL コントローラーで音量を下げます。

(3) **LEVEL** コントローラーで、ライン信号と MIC 信号の音量を調節します。レベルの高いライン信号は調節帯域の左半分で弱め、レベルの低い MIC 信号は右半分で強めます。

レベル設定: 音声信号を流したまま、CLIP-LED (2) がピークに達する寸前で点灯する程度まで LEVEL コントローラーを徐々に右へ廻してください。LED が常時点灯しないようお気をつけください。

◊ **音量が大きいと聴力に悪い影響を与え、ヘッドフォンやスピーカーの故障につながることがあります。機器をオンにする前に、LEVEL コントローラーを左の目盛りまで回してください。適度な音量でお使いください。**
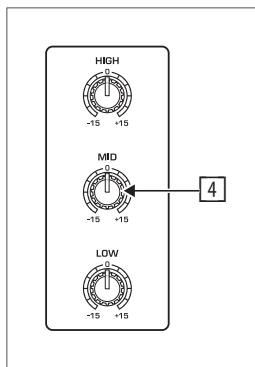
図. 2.2: イコライザ

(4) F1220A には 3 バンド EQ が備えられています。各バンドとも最大 15 dB のブースト / カットが行えます。センターポジションでは EQ はニュートラルとなります。

ハイバンド (**EQ HIGH**) およびローバンド (**EQ LOW**) は、スレショルドを超える、もしくは下回る周波数のブースト / カットを行うシェルビングフィルターとなっています。各スレショルド値は、それぞれ 12 kHz および 80 Hz となっています。ミッドバンド (**EQ MID**) は、2,5 kHz 付近をセンター周波数にもつピークフィルターとなっています。

JP
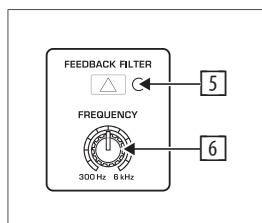
図. 2.3: フィードバックフィルター (ノッチフィルター)

大きな音量もしくは非常に狭いステージ上での使用の際にはフィードバックが発生する場合があります。これを除去したい場合は、**FEEDBACK FILTER** 機能 (5, 6) を起動させてください。フィードバックフィルターの使用法に関しては、第 3.4 章「ノッチフィルター」をご覧ください。

5 このボタンを押すと、フィードバックフィルターが起動します。

6 このコントローラーでフィードバックフィルターのセンター周波数を設定します。
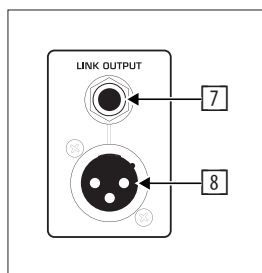
図. 2.4: LINK OUTPUT

7 + 8 **LINK OUTPUT** 出力は、F1220A の入力と直接接続しており、未変調の入力信号を伝送します。そのため、信号を他の機器の入力 (2 台目の F1220A など) に送ることができます。
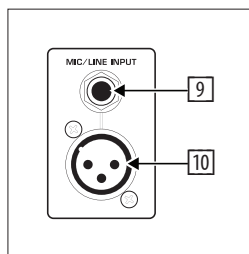
図. 2.5: MIC/LINE INPUT

9 この 6.3 mm ステレオジャック端子はジャック出力付きの信号ソースとの接続に使用します。

10 この XLR 端子は、XLR 出力付きの信号ソース用の左右対称入力です。

◊ **XLR 入力またはジャック入力を使用し、LEVEL コントローラーで入力感度を調節します。決して、2 つの入力を同時に使用しないでください。**

2.2 側面部
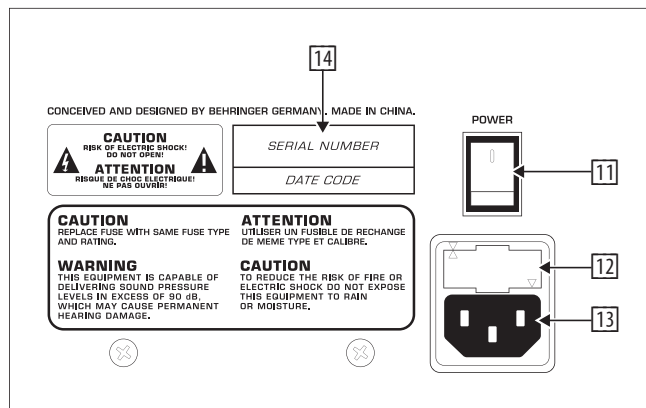
図. 2.6: F1220A の側面部

11 **POWER** スイッチにより、F1220A の操作を始めてください。

◊ **注意: POWER スイッチを切っただけでは、電源が完全に切れたことにはなりませんので、長い間本ユニットを使用しない場合は電源コードをコンセント (主電源) から抜いてください。**

12 F1220A のヒューズホルダーでは、ヒューズを交換することができます。古いヒューズは、必ず同じタイプのヒューズと取り替えてください。ヒューズについては第 5 章「技術仕様」に記載があります。

13 電源への接続には標準コネクターを使用します。この装置には適合する電源コードが付属しています。低音のブーミングを防ぐために、スピーカーボックスとミキサーは同じ回路から電力を供給します。

14 シリアルナンバー。

JP

3. 操作方法

F1220A をモニタースピーカーとして使用する場合は、ミキサーのモニター出力および AUX 出力から F1220A へ音声信号を送り込みます。同じモニターミックス信号を複数のスピーカーで使用したい場合は、1 台目の音声信号を LINK 出力を介して 2 台目の F1220A へ送り込みます。各 F1220A の音量は、それぞれ LEVEL コントローラーで調節可能です。

3.1 音源の接続

F1220A 一台とマイクが一本あれば、最小限度の労力で小規模な P.A. 環境を整えることが可能となります。キーボードや CD プレイヤー、またはミキサーの AUX センド出力といった外部機器からの音源は、F1220A の LINE 出力を介して操作することが可能となります。

音源の接続

- LEVEL コントローラーを左に廻しきってください。
- 音源となる音声信号を MIC/LINE 入力に接続してください。
- F1220A に電源を投入します。
- LEVEL コントローラーを徐々に右に廻して、お好みの音量に設定してください。音量レベルの目安には CLIP-LED をお使いください。信号がクリップする際に LED が一瞬点灯するのは問題ありませんが、常に点灯しないよう十分お気をつけください。

フィードバックに注意！

◊ **マイクの高感度の収音部をスピーカーに向けないようご注意ください。F1220A を取扱う際は、マイクとスピーカーとの距離を十分保つように心がけてください。**
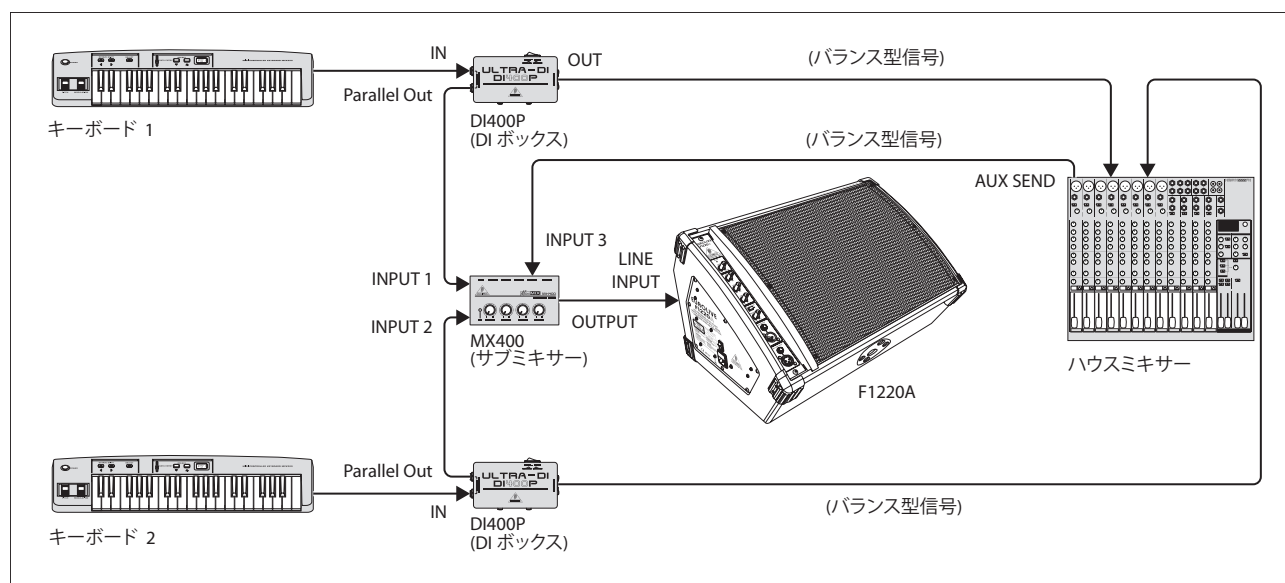
図. 3.1: F1220A を 2 台のキーボードと使用する場合

3.2 複数の F1220A のリンク接続

比較的規模の大きなステージ環境で同じモニターミックスを使用したい場合は、ステージモニターの数を増やしてください。LINK 出力を介して 2 台の F1220A が接続できます。その際、1 台目の F1220A にマイク信号もしくはラインレベル信号が接続されていても問題ありません。

アクティブスピーカーを使用してのリンク接続

- 1 台目のスピーカーの LINK 出力と 2 台目のスピーカーの LINK 入力を相互に接続してください。

3.3 F1220A をキーボードアンプとして使用する場合

ギタリストおよびベーシストは、ステージ上で自分の楽器の音を聴くことができるように、たとえモニターシステムが使用するにしても、大概自身でアンプを所有しています。特に小さなステージでの演奏においては、こういったアンプでもステージ上の音量レベルに負けないだけの出力を備えています。しかし、キーボーディストとなると、自分でアンプを所有していない場合がほとんどでしょう。

F1220A では、キーボードが直接接続できるようになっています。2 台のキーボードを使用したい場合は、これらを一台のサブミキサー（MicroMIX MX400 など）でまとめ、ミキサー出力と F1220A の LINE 入力を相互接続するだけとなります。このサブミキサーに、ハウスミキサーから AUX / モニター信号を送り込めば、バンドの他のメンバーの演奏も一緒にモニターすることができます。

3.4 ノッチフィルター

ノッチフィルターは、使用信号に含まれる非常に狭い周波数帯域部分を削ぎ落とす役割を果たします。フィードバックなどの典型的な干渉ノイズは、しばしばある特定の周波数で発生するため、この機能を使ってこの帯域を効果的にカットすることができます。

干渉ノイズを特定したい場合は、このフィルター機能を起動させ、FREQUENCY コントローラーを左からゆっくりと右へ廻していってください。

◊ **フィードバックが常に発生してしまう場合は、ラインレベル信号用に当社の FEEDBACK DESTROYER PRO FBQ2496 をお使いください。ラインレベル信号もしくはマイクレベルの調節用には、同じく当社の SHARK DSP110 シグナルプロセッサーをお勧めします。**

JP

4. 接続とフォーマット

ベリンガー F1220A のオーディオ入力と LINK OUTPUT 接続は左右対称に取り付けられています。他の機器と左右対称の信号伝送を行う際に使用して、妨害信号補正を最大化します。
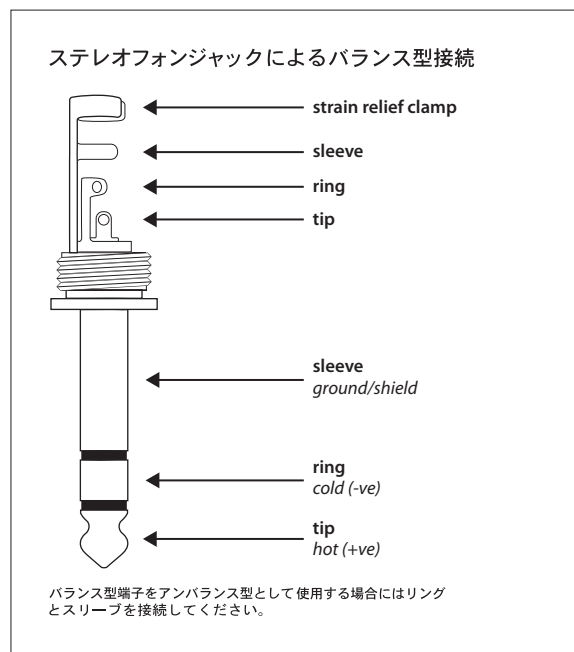
図. 4.1: 6.3 mm TRS コネクター

図. 4.2: XLR コネクター

◊ **機器のインストールとサービスは、必ず専門家だけが行うように注意してください。インストールの間そしてその後も操作する人は、常にアースするように注意してください。さもないと、静電気の漏洩によりシステムの特徴が損なわれる可能性があるからです。**

5. 技術仕様

出力	
RMS @ 1% THD	90 W / 8 Ω
ピーク出力	125 W / 8 Ω
入力	
XLR 接続 (サーボ左右対称化)	
感度	-50 dBu から +10 dBu
入力インピーダンス	11 kΩ バランス; 30 kΩ アンバランス
6.3 mm ステレオフォンジャック (サーボ左右対称化)	
感度	-50 dBu から +10 dBu
入力インピーダンス	11 kΩ バランス; 30 kΩ アンバランス
リンク出力	
XLR 接続	
スピーカーシステムデータ	
周波数帯域	60 Hz から 18 kHz (-10 dB)
最大音圧	121 dB @ 1 m
リミター	オプティカル
イコライザ	
低域	80 Hz / ±15 dB
MID	2.5 kHz / ±15 dB
高域	12 kHz / ±15 dB
フィードバックフィルター	
フィルター周波数	300 Hz から 6 kHz
カット	最大 15 dB
電源供給	
消費電力	最大 180 W
電源電圧 / ヒューズ	
100 - 120 V~ (50/60 Hz)	T 2.5 A H 250 V
220 - 230 V~ (50/60 Hz)	T 1.25 A H 250 V
電源接続	標準 IEC 電源コネクター
外形寸法および重量	
外形寸法 (高さ x 幅 x 奥行)	約 360 x 580 x 406 mm
質量	約 18 kg

BEHRINGER 社は、最高の品質水準を保つ努力を常に行っています。必要と思われる改良等は、事前の予告なしに行われますので、技術データおよび製品の写真が実物と多少相違する場合がありますが、あらかじめご了承ください。技術仕様および外観は予告なく変更する場合があります。